

# 令和3年度の野生イノシシ豚熱・アフリカ豚熱対策の取組状況について①

## 取組

## 達成状況

|  |  |
|--|--|
| <p>検査の推進<br/>(各県へのヒアリング、<br/>キャラバンの実施)</p> | <ul style="list-style-type: none"><li>検査目標数（299頭以上/年）の達成県が、<br/><u>令和3年9月時点：17県→令和4年2月時点：21県に増加。</u></li><li>九州等の未達成の県においても検査数が拡大。</li><li>昨年同時期（12～3月）比で、総検査数が1.7倍(3,445→5,816)</li><li>未達の県を中心に、さらなる検査強化が必要。</li></ul> |
| <p>新たな<br/>豚熱・アフリカ豚熱<br/>検査法の導入</p>        | <ul style="list-style-type: none"><li><u>新たな検査キット</u>(遺伝子抽出不要かつ豚熱・アフリカ豚熱の同時検査が可能)について、実地試験の調整等を経て、<br/><u>全国で利用可能</u>(防疫指針改正・使用方法の整理)とした。<br/>(11月通知)</li></ul>  |
| <p>外部委託体制の整備</p>                           | <ul style="list-style-type: none"><li><u>サーベイランスでの検査について、外部委託に係る注意事項や基本的な考え方を整理した通知を発出し、外部委託を可能とした。</u> (11月通知)</li></ul>  |
| <p>野外株・ワクチン株<br/>鑑別qPCRの導入</p>             | <ul style="list-style-type: none"><li>動物衛生研究部門と連携し、<u>豚熱ワクチンの遺伝子型を鑑別可能なqPCRの考え方を整理し、各都道府県のイノシシサーベイランス検査に導入。</u> (3月末通知予定)</li></ul>  |
| <p>新たなイノシシ<br/>検査マップのHP掲載</p>              | <ul style="list-style-type: none"><li>野生イノシシの豚熱検査結果等について、<u>web上で生産者自らの農場周辺の検査状況を確認可能な新たな地図情報を提供。</u><br/>現在、実装に向けて作業中。(4月上旬予定)</li></ul>  |
| <p>予算による支援の拡充</p>                          | <ul style="list-style-type: none"><li><u>令和3年度補正予算</u>において、野生イノシシにおける<u>全国的な検査を強化</u>するため、消費・安全対策交付金により都道府県の取り組みを支援。(12月措置済み)</li><li><u>令和4年度当初予算</u>では、九州・沖縄地方等の離島における検査を促進するため、<u>消費・安全対策交付金を拡充。</u></li></ul>        |

# 令和3年度の野生イノシシ豚熱・アフリカ豚熱対策の取組状況について②

| 取組                 | 達成状況   |
|--------------------|--|
| 経口ワクチン<br>関係       | <ul style="list-style-type: none"><li>令和3年度3月現在、<u>28都府県で経口ワクチンの散布を実施。</u></li><li>令和3年度は<u>約53万個の経口ワクチンを散布。</u>（実績見込）</li><li>イノシシ専門家の協力の下、地全協事業により<u>経口ワクチンのより効果的な散布方法について検証し、検証結果に基づいた新たな散布方法について、経口ワクチン野外散布指針に記載。</u>（3月末施行予定）</li></ul>                                     |
| リスクコミュニケーション<br>関係 | <ul style="list-style-type: none"><li>環境省と連携し、各都道府県の自然公園担当部局及び鳥獣担当部局宛て、<u>一般市民への豚熱対策及びアフリカ豚熱対策に係る注意喚起の推進を要請。</u>（10月通知）</li><li>地全協事業により<u>山林作業や観光客向けの注意喚起ポスターを作成し、各都道府県等に配布。</u>（3月配布）</li></ul>  |
| アフリカ豚熱<br>初動対応関係   | <ul style="list-style-type: none"><li><u>野生イノシシにおいてアフリカ豚熱が発生した場合の初動対応を想定し、つくば市協力の下、イノシシの死体の処理等の防疫作業に関する実地演習を実施。</u>（12月実施）</li><li>野生イノシシ家畜衛生担当者全国会議において、<u>演習結果と今後の進め方を各県に共有。</u>（1月実施）</li><li><u>野生イノシシの死体処理に関する制度的課題を整理し、関係機関(環境省等)と当該事項に係る連名通知の発出予定。</u>（3月末通知予定）</li></ul> |

# 野生イノシシの豚熱検査情報公表方法の変更について

## ポイント

- ① 都道府県ごとの検査情報を確認可能
- ② 指定した期間の検査情報が確認可能
- ③ 経口ワクチン散布情報の確認
- ④ 地図の拡大・縮小が可能

④ 例：＜兵庫県 拡大図＞

